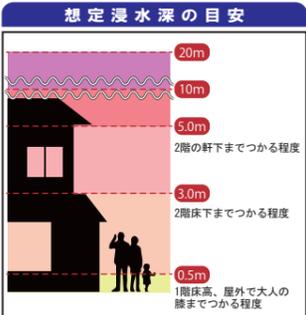


凡例	
	指定緊急避難場所 緊急時に避難する場所です。
	指定避難所 住家等が被災された方が長期避難する施設です。
	病院・福祉施設等 対象地区
	集会所等 字
	AED設置施設
	土砂災害警戒区域等
	土砂災害警戒特別区域
	急傾斜地の崩壊の箇所番号
	土石流の箇所番号
	地すべりの箇所番号
	鉄道・幹線道路
	一般国道
	主要地方道
	一般県道
	その他施設
	警察署
	消防署
	郵便局



区域等	避難行動	注釈
立退き避難区域 家屋倒壊等のおそれのある区域 	一般的な構造の木造2階建ての家屋が倒壊する、また河岸侵食による堤防決壊等に伴う氾濫流が発生するおそれがあることから、早期の立退き避難が必要。	ただし、氾濫が既に始まっている場合など、避難所へ移動することにより、かえって命に危険を及ぼしかねない場合は、近隣のより安全な場所への避難が必要。さらに、外出することすら危険な場合には、屋内安全確保を行う。
長期浸水するおそれのある区域 	長期（72時間以上）浸水するおそれがあることから、域外の安全な避難所等への早期の立退き避難が必要。	
その他の浸水想定区域 	居住期によっては床上浸水または床下浸水が想定されることから、立退き避難が望ましいが、浸水の想定を踏まえ自宅に浸水しない階がある場合は、自らの判断により屋内安全確保や重畳避難でもよい。ただし、自宅の全ての階が浸水するおそれがある場合は、早期の立退き避難が必要。	
浸水想定区域外 	テレビやラジオ等から最新の情報収集が必要。	ただし、自宅が浸水想定区域の近くの方は各種情報収集を行う必要に応じて避難する。